

編集規定

1. 本誌は、日本臨床発達心理士会の実践研究誌であり、1年に1巻発行される。
2. 本誌は、臨床発達心理士の活動成果に公表の場を提供するとともに、日本臨床発達心理士会の発展および関係周辺領域との連携・発展をはかることを目的とする。
3. 本誌には、実践研究、原著（調査研究、実験研究、質的研究など）、地域発達支援システム紹介（各地域や施設の独創的な制度やネットワークなどの紹介）、発達支援リソース紹介（独創的な指導プログラムや教材などの紹介）の欄を設けることができる。また、編集委員会が必要と認めるときにはその他の欄を置くことができる。
4. 本誌は、原則として本会会員の活動成果の発表にあてるものとし、第一著者は本会会員に限る。
5. 編集委員は幹事会において選出される。
6. 投稿論文は、編集委員会において所定の執筆・投稿規定に準拠しているか否かを確認し、不備のない場合はその到着年月日をもってその受稿年月日とし、その後所定の手続きによって審査にあたる。不備がある場合には著者に改稿を求める。
7. 投稿論文の審査は、主査1名、副査1名の計2名により行う。ただし、委員会は必要に応じて、委員会以外の審査員を指名することができる。
8. 審査の結果は、採択、修正採択、修正再審査、不採択に分けられる。採択は、小規模な修正を除きそのまま掲載される。修正採択は修正条件を満たした上で掲載される。不採択は掲載が認められない。
9. 審査過程で、投稿論文が研究者倫理に抵触する疑義が提出された場合は、倫理問題検討のための手続きをとる。
10. 投稿者は、審査結果に異議があるときは編集委員会に書面により申し述べることができる。それに対し、編集委員会は書面により回答する。
11. 本誌に掲載された論文を、無断で複製あるいは転載することを禁じる。
12. 編集規定の改訂は、常任編集委員会の合意の上、幹事会の了承を得るものとする。

附則 この規定は、2005年10月から実施する。

- 改定
1. 2007年6月10日
 2. 2008年6月7日
 3. 2009年6月7日

投稿規定

1. 本誌は、日本臨床発達心理士会の実践研究誌である。
2. 本誌は、臨床発達心理士の活動成果に公表の場を提供するとともに、日本臨床発達心理士会の発展および関係周辺領域との連携・発展をはかることを目的とする。投稿論文は、症例報告や臨床経験に基づく知見など、臨床実践として、あるいは研究として上記の目的に寄与するものであれば、不首尾に終わったものや未終結のものでも歓迎する。
3. 投稿論文は、未公刊のものに限る。他誌に掲載されたもの、投稿中のもの、あるいはwebなどに収載、およびその予定のものは未公刊とは認められない。ただし口頭発表はこれに含まれない。
4. 本誌への投稿論文の第一著者は、日本臨床発達心理士会会員に限る。ただし、編集委員会あるいは幹事会の議を経て、特別に依頼した特集論文に関してはその限りではない。
5. 投稿する際には、論文の内容および公表の仕方において、人権の尊重と福祉に十分配慮しなければならない。投稿者の責任においてプライバシーに十分配慮すること。
6. 投稿論文は編集委員会において査読を行う。
7. 投稿論文原稿作成要領については、別に定める。
8. 本誌に掲載された論文の著作権は、日本臨床発達心理士会に帰属する。無断で複製または転載することを禁じる。
9. 原稿は、原本とコピーあわせて2部を下記宛先まで簡易書留で送付してください。

〒104-0033 東京都中央区新川2-22-4 新共立ビル2F

日本臨床発達心理士会 『臨床発達心理実践研究』編集部 宛

附則 この規定は、2005年10月から実施する。

- 改定
1. 2007年6月10日
 2. 2008年6月7日
 3. 2009年6月7日